いわき民報
發行所 いわき民報社
平市田町一番地 電話三八一番
編輯兼發行人 千葉克己
印刷人 千葉克己
日刊 但月曜を除く
定價 一部四十錢 一ヶ月八円

新憲法施行記念日

各地で祝賀式典をあす

世紀の聖典

世紀の聖典！民主日本建設の礎石となる新制憲法の施行記念式典は明三日縣下各地一齊に擧行される、先づ平市では公會堂に於いて鈴木初公選市長の挨拶により嚴肅なる儀式後萬歳を三唱し、引續いて五月中各方面に亘り新憲法の意義を宣傳民主平市の建設に必要な各種の催しや事業を各方面に亘つて實施することに決定した、なお各官公廳、會社學校等でも夫々記念式を催し、金融機關等も休業全市郡民一丸となり心から新憲法の誕生を祝福するとともに戰爭放棄の眞の民主日本平和日本、の建設を固く誓うことになつた

旗行列や植樹

市内各學校の行事

市内四小學校及び中等校ではそれ〴〵記念式典を擧げた後記念の植樹、や旗行列等行う一方校内体育大會、野球大會、蹴球大會、その他新憲法の講話等をも催すことになつた

催しの數々

◎平局では記念式後遞信大臣から永年勤續功勞者表彰、局長から優良從業員表彰傳達式等も行う

◎縣肖像畫會主催では全日本肖像畫家連盟後援で六日から八日まで三日間市公會堂日本閣に肖像畫展覽會を開く

記念行事協議

平市がきょう關係者を網羅

市では新憲法施行の精神を市民に力强く植付けるため二日午後一時から商工會議所會頭、農業會長、市建合青年團長を始め各校長その他各方面の關係者を網羅して五月中に催すべき前記精神に基いてのその他について種々協議、その協力を求めるところあつた

織物原料集荷協議

農業會石城支部では都下の技術員を召集、十日午前九時から支部會議室に自家用織物原料集荷取扱其の他につき種々協議する

石炭增產監察委員會

東北地方各炭鑛、各鑛產監察委員會を設立すること決し七日午後一時から東北地方商工局各出張所等を網羅し休止炭鑛の復興、石炭及び長室亞炭の大增產を圖ることになり、これが機關として東北地方石炭增產協議する

言すきわい

◎あすは新憲法のいよ〴〵施行日、民主日本平和日本の確立の礎石をなすもの

◎市郡民心から祝福すると共に新憲法の精神をもとるが如きこと

人氣を集めている
スキング名曲樂
中映上館樂聚

御家族週間として聚樂館では新着米畫短篇大會を開いて人多數も出演するので人氣を呼んでいる

初夏に贈る豪華篇の數々
29日より 高山廣子 夜 笑ふ狸御殿
2日より 初笑い國定忠治
6日より ジャン、ピエル、オーモンヌ、シモンの 乙女の湖
13日より 龍虎傳
20日より うぐいす侍
23日より 寫畫郎の探偵 闇を走る馬車
内郷 第二イワキ

外科 諸橋鐵彌
内科 松本源一
平市錦田町
金成醫院
電八二六番

町村議當選者（上）

△飯野村（定員一六）
鈴木秋光　仲田正　山崎正　永山伊勢松　小泉久吉　鹽濱英　江尻助元　永山節男　白土彦治　村田一郎　小野助次郎　志賀榮雄　草野隆蔵　山野邊鶴次郎　村田嘉久　白土千治

△六野村（定員一六）
船生淳　佐藤喜五郎　金成仙治　木田好次　吉田英武　馬上鑿　木村琅吉　大間金治　鈴木信興　大谷一義　木村庄蔵　小野喜太郎　佐藤善男　吉田盛經　佐藤房義　高木縫之助

△川前村（定員一六）
吉田廣美　新妻長太郎　吉田武雄　石井辰五郎　根本正雄　赤塚清重　佐藤武一　竹田實　矢内忠行　根本勝弘　大越菊太郎　佐藤治助　齋藤久美　猪狩幸一　矢内心一　根本忠孝

△夏井村（定員一六）
木田彌助　矢吹盛保　渡邊文男　矢吹稔　坂本孝厚　小林治右衛門　馬上千代松　坂本豊司　柏崎清　阿部安清　矢吹朝光　山本勝義　小林勝義　坂本喜代作　宿屋延馨　渡邊末康

△澤渡三阪（定員一六）
加藤勇　佐川久吉　永野岩人　大谷克郎　齋藤次男　三瓶末松　草野賢造　早川勝己　草野龜藏　吾妻佐賀　大谷勝藏　佐藤龍美　荒川忠德　吉田仲次　草野忠義　永久保次則　佐藤修　阿部長門　佐藤一郎　藁谷菊次郎　熊谷助男　松崎淳三郎

△入遠野村（定一六）
平子信太郎　平子富太郎　志賀藤四郎　鈴木義信　高木高次　平子貢之助　鈴木光明　根本佐文　折笠春夫　櫛田儀助　鈴木茂房　小澤清左衛門　鈴木理喜男　平子幸太郎　上遠野泉　平子正儀

△上遠野村（定二一）
櫛田嘉平　油座勝太郎　生田目忠平　蛭田五六　赤坂傳六　遠田玄之吉　鈴木忠八　鈴木仁郎　下山田豊　上田利秋　櫛田一　芳賀顯　山崎力技　忠賀久藤　馬上義正　伊藤善之　猪狩清次　石森久馬　馬上重五郎　小野章　吉田唯世　上遠野秀男

△草野村（定員二二）
豊田惣次郎　坂本惣次郎　富岡金衛門　吉田國彦　渡邊言周　渡邊幾喜　松本キン　大津よし郎　坂本庄平　櫻村精作　淺原秀義　坂本新吾郎　鎌田安五郎　大平健太郎　新妻忠次　鈴木元之助　鈴木賢　鈴木惣平　和田えい次　永井新次　片寄勇　篠塚秋穂

△永戸村（定員一六）
高萩凱　高萩平太　大和田拾男　大和田嘉男　合津光男　合津傳　合津林　野口春男　萩野久藏　萩野傳吉　大木嘉祥　草野勇作　藁谷喜知平　柴崎初義　柴崎彌三郎　藁谷新太郎

△田人村（定員二二）
絲川孝德　絲川鐵太郎　油座武雄　西山繁三　姪田喜代之助　絲川勇　田崎朝重　齋藤義宗　姪田千代松　宅光秋　田崎勇　小澤清井正二　大木源次　川芳友　政雄　絲川進　芳賀信太郎　絲川清　萬吉　絲川物　稻村秀造

（二面につづく）

祝新憲法施行
議院議員 闘内正一
縣會議員 蓮沼龍輔
縣會議員 馬目武之助

平市會議員

松本金市郎　鹽庄造　酒井保　大塚駒太郎　關場益一　永山勇吉　柴田德二　佐藤源吉　江尻忠平　齋藤角治　眞木桓　石山一治　鈴木政一　吉田喜代治　馬目武之助　國井一美　高木喬　水竹伊之助　諸橋正次　蛭田利光　永野孝夫　大野友春　小松茂　花澤久一郎　新妻熊男　金成國雅　金古政通　長瀨源三郎　柏原秀藏　木村淳

平地區商業協同組合
代表理事 根本善吉
專務理事 高木忠三郎
日本アンプル東北工場
新星藥品工業株式會社
新星硝子工業株式會社
平硝子製作所
平木工株式會社
平窯業株式會社
㊋ 釜屋商店
株式會社 平製作所
國際電球製作所
三幸建設工業株式會社平支店

移轉御知らせ
強制疎開のため平市城山の自宅に於て診療中の處從前通り駅前に於て診療を開始致しかし
高柳醫院
電話九九九番
自宅電話三三六番

第三回肖像畫展
會期 五月六日より八日迄
會場 平市公會堂日本閣
主催 福島縣肖像畫會
後援 日本肖像畫聯盟

日本樂團界の最高峰！
東寶專屬の至寶
樂團 南十字星 一行
東寶專屬スクリーンの
歌姫 永岡志津子
司會漫談 辻三郎
ほか 帝都の能人出演
期日 五月三日一日限り ビル十二時 ヨル六時半
料金 大人二十五圓 小人十圓
民衆劇場

レントゲン科
内科
平市一丁目四九
谷口醫院
谷口孝雄

女子事務員急募
給支給高
球磨に堪能なる方にして市内居住者を望む、御希望の方は履歴書持參面談
平市南町 平館西隣
中央會館
電九一五

工作機械工具 專門取扱
タップ・ダイス・ドリル・ベアリング
其他一般工具類各サイズ在庫乞御照會
日本精密工具株式會社總代理店
スサト商事株式會社
平出張所
平市五丁目一番地（電一七八番）
本社東京都港區芝田村町五ノ一九

長男義儀昭和二十年三月二十八日フイリッピンルソン島イノスラハン方面の戰闘に於て戰死、遺骨は四月十八日無言の歸還を致しました。
追て御儀は五月三日午後一後自宅出棺件源寺に於て告別式を行います。生前の御厚誼を深謝し併せて右御通知申上げます。
昭和二十二年四月二十八日
平市七軒町壹番地
喪主 眞野眞作
親戚總代 眞野丹治

町村議當選者（上）

△四倉町（定員二二）
古市壽平、石井政男、酒井忠太、佐藤直之進、長谷川義久、新妻常吉、佐藤貞太郎、鈴木吉之助、大和田重太郎、鈴木幸次郎、江口勇、長谷川義雄、鈴木常松、松本龜吉、横山元藏、吉田碩十郎、吉田政、佐藤政太郎、佐藤廣治、長谷川長次郎、佐藤喜義、新妻春次、片寄留松、次點　面川貞之助

△錦町（定員二二）
庄子美雄、永井又市、根本又市、松本清、大津幾造、鷲利助、鷲平馬、新川己之、山崎登、高木好榮、薄葉正、赤津幸之助、金成大三、助川金藏、助川錦一、仲田義勝、山野邊助有、佐藤良雄、永瀬正八、星賢太郎、金成作太郎、小野啓一、次點　荒井勇喜

△勿來町（定員二六）
綠川清、青天目信次郎、荒川仁平、綠川兼治、平山登、小野幸次郎、鈴木初太郎、吉成又一、渡邊禮五郎、鈴木健吉、勝山新之助、安島直人、國井八郎左右門、山下與吉、關根しのぶ、山田義通、蛭田宇之助、山形忠、鈴木德與、根本大藏、福澤久左右門、赤津健一郎、大平睦四郎、伊藤秀男、金賀進、渡邊武之進、次點　金成シシ

△赤井村（定員一六）
小林忠男、鈴木勇、吉田元吉、大平輝治、鈴木善吾、草野米也、松本敏茂、橋本文治、鈴木國義、鈴木光男、木田千治郎、遠藤嚴福田福一、穂村周次郎、小林忠男、立見充住男、五十嵐初吉、松崎藤喜、佐藤力也、猪狩一司、鈴木定七、矢野金一、鈴木章、宮內喜一、次點　東條喜久治、草野浩、鈴木新吾

△豐間町（定員一六）
比佐一之助、鈴木六助、四家富夫、鈴木道之助、田名網三平、遠藤誠、鈴木馬政、井翠吉、鈴木源左右門、山野邊茂一、遠藤幸一郎、小野庄造、鈴木吉藏、遠藤龜吉、鈴木勇、鈴木房次郎、永山宗七

△神谷村（定員一六）
鹽金太郎、會川友治、佐藤壽、鈴木秀男、中野衛、佐藤一雄、鈴木新義、鈴木勝一、片寄保、片寄淳、須藤榮一、酒井義一、木村新平、木村幸雄、吉田信雄、西通義忠、次點　星久榮

△小名濱町（定員三〇）
小野倉之助、金澤勉、藁谷寅之助、林林平、小野長壽、馬上喜一、高木忠治、小野禮一、立長秀吉、比佐政種、近藤力又、坪內清、小野武雄、小野作太郎、鈴木正、山野邊茂、草野增太郎、佐藤貞吾、佐藤政治、菅原勳、小野務平、齋藤誠吾、木村祐、小野直千賀、飯塚新四郎、鈴木治作、長瀨彰義、村上重一、高木嘉一郎、江尻三陸郎、次點　武原逢哉

△湯本町（定員三〇）
大井川正己、福永芳太郎、吉田恭平、小井戸庄松、片寄金作、谷田貝精治、國井湧平、草刈長三、志賀武義、山口保、小野英三郎、松本久吉、御所脇虎吉、馬目隆義、若松修一、鯨岡正次、渡邊卯之治、塚本中一、飯島隆義、菅野四良、淺妻正治、柏木長二郎、高萩佐久馬、江尻融、大橋正、酒井義男、高木誠、庄司濱吉、後藤武雄、脇添新次點　鈴木道太郎

△植田町（定員二二）
吉田米男、豐田豊、赤津清美、赤津傳吾、山脇利三、阿部努、島田儀一、樫村清、蛭田一雄、赤津新兵衛、八代正雄、箱崎義一、佐藤德次郎、赤津甚吾、高木一男、渡邊左衛門、豊田清、佐川正夫、蛭田米作、北鄕德助、永山豊、森合芳男

△江名町（定員二二）
鎌田實、吉田義、吉田豊吉、遠藤勝馬、佐藤輝松、加澤喜三郎、吉田達敬、中田善三郎、新妻長造、中田佑一郎、菅野義次、吉田勝彥、金成文平、金成德次、坂部正夫、新妻和平、中田政治、及川政技、吉田久作、小牧誠十郎、坂本喜代松、風間誠太郎

△內郷町（定員三〇）
阿部政藏、樋口制吉、本田龍男、馬目武重、川島德友、青野輝雄、園谷兼次郎、吉田勇、喜雄、齋藤かほる、志賀忠司、能田豊治、山崎弘元、佐久間忠也、佐々木德吉、日野定利、宮木秀貫、花塚好美、草野啓助、菅波文次、川島常陸、四倉精作、松本勝治、加藤木誠一郎、一條興作、鈴木佐一、菅本三代志、田邊實、川西迫之助、越秀男、渡邊義男、次點　濱生正利

給料は全部新圓で

一日から七百圓のワク撤廢

政府は今般金融緊急措置令による定期的給與支拂額の制限を撤廢すると同時に第一封鎖預金の支拂について若干の變更を加へこれに對する大藏省令は去る三十日公布するとともに即時五月一日より實施した

一、賃銀給與は五月分から全部自由支拂の方法により支拂うことを認める

二、臨時的給與慰勞金退職金その他退職の際支拂を受けるもののうち退職者の退職時の經常的實習の三か月分の金額は自由支拂の方法で支拂うことができる

三、いまゝで認められていた一人一か月百圓の第一封鎖からの生活費引出しは四月分までしか認めないしかし今迄の月の分で引出してない金額は今後も改正前の規定で引出すことができる

なお無所得世帶は五月分以後は一世帶につき五百圓世帶主および世帶員一人月百五十圓の割合で計算した金額の合計額とする

（現行一世帶につき四百圓）

（世帶主および世帶員月百圓）

四、第一封鎖預金からの引出額は今後次の樣に增加する

（イ）學生又は生徒の教育費は一人一か月同一世帶のもの百圓

（ロ）個人專業主醫師辯護士などの封鎖による收入のものは月七百圓までに引出しを認めたものを千圓までに引上げる

（ハ）職災者引揚者などの住宅購入建築費などの資金は第一封鎖により一萬圓までは引出しを認める

（ロ）舊債の返濟五、今後第一封鎖からつぎのものについては引出しを認めない

（イ）電話料金、ガス料金、電氣料金ただし四月分以前のもの

厚生係を新設

農業會郡支部內に

農村厚生問題に一役と買出す、五十錢と一圓の二種でいづれも一般に厚生係を募集したもの、農業會石城支部の、五十錢は幼兒を抱こんど農業會石城支部の二種でいづれも一般から應募を募集したもの、五十錢は幼兒を抱農業會から保健婦阿部のヨシさん（三五）が配置されたが、農村厚生事業遂行上保健婦と密接なる關係を保つため支部內に保健婦研究會もつくつて文化厚生村いわき建設を目ざす

記念郵便切手賣出

平局で三日から

平局では三日から新憲堂日本閣に長瀨量平氏を認めたものを千圓法施行記念郵便切手を

追善謠會

喜多流が四日に

平喜多流稽古會では四日午前九時から市公會堂日本閣に長瀨量平氏追善謠會を催す

レコード・樂器類及びその附屬品
琴
樂譜。ヤマハハーモニカ。ギター。木
御不用のレコード多少に不拘お讓り下さい
新品。中古品を問いません
有名化粧品。シロップ。文房具
化粧。洗濯の固型洗劑
家庭染料みゆき染代理店
平市四丁目　山吉商店　電268
鱗製品所
給配

五月分の鮮魚
五月分の出荷計劃決定ざる
五月分リンク制鮮魚の出荷計劃が決つた、六大都市および海なし縣への出荷は江名と小名濱が擔當しその他の漁港は縣內向に出荷する責任數量は次の通り（單位千貫）
〔六大都市〕東京二二、横濱二〇、計二二、
〔海なし縣〕栃木三〇

電球
斷線修理
三ツ輪商會
田町銀座通電169

今年は四千戸を

ヤマの住宅建設も第一期計畫は成る

郡馬二五、埼玉三〇、田二三、計三三六
山梨二〇、長野二〇、計一二五
〔縣內〕福島七〇、郡山五〇、會津八五、須賀川一六、白河三〇、石川一二、磐城五〇、原町三〇、植

石炭增產のカギは先づ働くもの〻樂園の建設と共に古河好間鑛で五十二戸の補修をも着手にありと常磐炭鑛の百七十二戸を筆頭に古河好間炭鑛が百戸大日本勿來鑛六十戸、神の山炭鑛四十戸の坑夫住宅を昨年末來建設を開始す

〔その他〕冷凍原料一〇、かん詰原料二、加工原料二五計三七
これによれば縣內の一人當り消費量は一日百七十匁見當になるはず

酸素よう接開業
農機具並鑛山機械修理　工場下請負
南町平病院橋
小林與市

申請中だが、認可ありの次第に即時着工この豫定で早くも諸準備を進めている

給仕婦さん募集
喫茶店
ビス　両
エ　町製
湯本

藥のことならーキクので評判
ダルマ藥局
小名濱町電222番

◇五月一日より
蓄電池修理並ニ充電◇
自動車　機關
車体　修繕を
どこよりも安く早く致します
ぜひ御利用下さい
湯本町傾城イナロ前
常磐物產傾城工場

氣分のよいうまい
食事と喫茶は
住吉屋へ
平驛前（電149）

衣類、書籍、骨董、貴金屬
高價買入
平市南町　中央會館

御待ち兼ねの
電球更生！
を致します
線の切れた電球を
御持ち下さい
湯本驛前
常磐物產湯本賣店
電一一七番

赤外光線
治療師
藥劑師
早川稚偉
適應症（小兒麻痺、奇形炎、呼吸器疾患、ツキ目）
石城郡大浦村上仁井田（電四倉一二二甲）
早川治療所
常磐線四ツ倉驛より約三丁

新學期の準備はお早く
新型續々入荷
岡部筆店
平三一　電三九九

ハッピーライト使用
斷線電球更生
口金修理
お待ちになる間に修理致します
化粧品洋品雜貨の店
谷屋
平市新川町電四三七番

カメラ不足
換金
交換
買入
カメラの平
最高價格で頂戴いたします

家庭醫藥品の御用は
銀座街の
阿康へ
平市田町
電44番

夫婦仲なら燒いても良いが燒いちゃいけない家と藏
日本簡易火災保險株式會社
さかいや商店
（平市六丁目通電四八五）

キモノと洋服
最高價買入
平驛前白銀通り
福屋
（配給切符と印鑑御持參下さい）